

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	3	
事業名	道路橋りょう経費		会計	款	項	目
			一般	8	2	1
施策	1	安全・安心なまち	課名	建設課		
	1-2	住みやすいまちをつくる	係名	土木係		
	1-2-2	道路・公共交通網の整備				
主要施策	③安全で快適な道づくりの推進					

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民等	目的 (対象がどのような状態になっているか)	道路法に義務づけられた道路台帳の更新、保管、閲覧を行う。
事業内容	町道の基礎情報を把握し道路管理業務の円滑化を図る。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (予算)			
全体事業費 (千円) A+B				4,078	6,899	5,368		
財源内訳	直接事業費 A				2,956	5,183	3,652	
	うち一般財源				2,956	5,183	3,652	
人件費 (千円) B				1,122	1,716	1,716		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.17	1122	0.26	1716	0.26 1716	
	臨時職員 (人・千円)			0	0	0	0 0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画		③取組の課題	道路台帳図は現在、紙ベースであり窓口にて閲覧を行っている。周辺市町はデジタル化されておりHPでの閲覧も可能になっている市町もある。住民等サービスを充実させるためにもデジタル化を行うための予算が必要。
②R2年度に実施した取り組み	令和元年度中に実施した、開発道路や道路改良等を伴う台帳の修正を行いました。	④今後の改善計画	住民等サービス向上、コスト削減のためにも道路台帳のデジタル化を図る必要がある。